



第218号 発 行 者 令 和 5 年 2 月 発 行 国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 小 渋 川 砂 防 出 張 所 小淡川支部安全協議会

現在冬季閉鎖中

国道152号線女高ゲートの向こう側

国道152号線の分杭峠方面は冬季閉鎖のため、令和4年12月21日から令和5年3月10日まで終 日全面通行止めとなっていますが、小渋川砂防出張所管内では手開沢砂防堰堤補強工事と矢立 木砂防堰堤補強工事の2件が道路管理者の通行許可を得てゲート内で工事を行っています。

今回のくろゆり通信では、矢立木砂防堰堤補強工事現場から冬季工事の様子、また、ゲート

内の大鹿村の観光要所などの現状をレポートします。

現場周辺は降雪日が多く、気温が低い。







今日は快晴なのに・・・



--現場内--

--国道152号線--

ゲートの要塞感がすごい。

矢立木砂防堰堤は標高が約1225mほどの位置にあるので、大鹿村内に比べるとやはり雪は多いです。先月下旬の最強寒波が襲来した週の積雪量は最大で36cm。この日の気温は作業中でも-12.8℃でした。 風も強く、寒いというより痛い。耳がちぎれそう!

そのため工事が予定通り進まない。





--女高ゲート--

日中は警備員さんが常駐していて扉を開閉をしてく

れるので大丈夫なのですが、就業後一人でここを開け るときはちょっと怖い。 鉄棒の操作音が暗闇に響き渡ります(ギィ―

ワイヤーソーでのコンクリートのカット中に、使用する水が 凍ってしまい切断できない状況に。急遽温水を用意。電気で水 を80℃まで温めて使用するなどの工夫が必要になり、昨年夏に同じ作業をした時のおよそ 2 倍の時間がかかりました。



あの

大鹿村の観光名所に行ってみました





駐車場横の木立の様子。 中央構造線北川露頭へ続く道がわからない くらい雪が積もっているので、降りていく のは断念しました。





秋までは観光客でにぎわっていたのが嘘 のように、癒しのパワースポットも雪に 覆われシンと静まり返っています。

春が待ち遠しいですね

天竜川上流工事 安全協議会 レポート 1/25(水) in 飯島町文化館

無事故・無災害工事への決意 新たに

天竜川上流工事安全協議会を開催

国土交通省天竜川上流河川事務所発注の工事・業務を受注している関係者と監 督職員等が一堂に会する『天竜川上流工事安全協議会』が令和5年1月25日に飯島 町文化館で開催されました。

伊那労働基準監督署・長野県南部防災対策協議会の講話や、各支部代表による 安全な施工管理についての実施事例報告を聴講し、無事故・無災害で工事に取り 組むため、安全管理についての基本を参加者全員で共有しました。





当日は10年に一度と言われる最強クラスの寒波襲 来の最中でしたが、100名以上の関係者が飯島町文 化館に集まりました。

講話の中で「『事故を絶対に起こさない』という 強い決意を工事従事者ひとりひとりが持つことが大 事だ」とのお話がありました。

常に安全に気を配り、安全を第一に考え、緊張感 をもって作業・業務に臨むことを改めて肝に銘じま した。



小渋川砂防出張所からは福美建設㈱の片桐現場代理人が【山間地 における工事現場の安全管理】をテーマに、緊急時の連絡手段の確 立や第三者による侵入・盗難防止対策、自然災害による孤立への事 前対策の実例などを挙げ、山間部工事ならではの安全対策について 発表しました。

さらに現場では…









を食べました!

『歌舞伎の里大鹿』では毎年節分に恵方巻を作って販売しているとの耳寄りな情報を ゲットした我々は、さっそく道の駅へGo。人数分の予約をし、当日を楽しみに待ちまし た。

そしていよいよ2月3日。きゅうり・卵焼き・イカ・エビ・数の子・とびこ・サーモン のぎっしり詰まった、1年の福を呼び込めるような華やかな恵方巻♪みんなで揃って今 年の恵方である南南東に向かい、願いを込めていただきました。





恵方巻とは

節分の日に食べる太巻きのこと。その年の 恵方に向かって願い事を思い浮かべながら、 言葉を発せずに最後まで食べきると願いが 叶うと言われている。

具は七福神にちなんで 七種類あると良いとさ れている。





工事現場スタイルの切断面ですみません…。(包丁がない…)